

取扱説明書

モトロー

検電器

注文コード:37677631

このたびは、検電器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

危険 この表示内容を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容をしめています。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや雷を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

危険

- 検電の時は、必ず手をフィンガーガードの手前(スイッチカバー側)にくるように持って検電してください。感電のおそれがありますので、フィンガーガードより先を触れないでください。
- 本製品の検出範囲は(50/60Hzで)AC70~AC1000Vです。
検出器をAC1000Vを超える高電圧器に対しては、危険ですので、絶対に使用しないでください。感電の原因になります。

警告

- 仕様前必ず、外觀・構造に異常がないかを確認してください。損傷している場合は使用しないでください。
- 検出する前に必ず既知の電源でチェックしてください。
- 雨天での使用や本製品が濡れた状態、結露した状態で使用しないでください。
- 分解や改造をしないでください。故障や感電の原因となります。
- 感電または負傷を避けるため、どの導体にも手や皮膚を触れないでください。

注意

- 二相線および三相線などのいくつかの線がある場合、それらを十分に離して各線の電圧検出を行ってください。
- 遮蔽された通電導体の場合には、電圧検出されません。
- 接地されていない金属管、ケースなどは誘導電圧で動作することがあります。
- 落下などによる強い衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や直射日光に当たる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管をしないでください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り外して保管ください。

2 各部の名称と仕様



- ・ 使用電圧範囲 : AC70V~1000V
- ・ 電源 : 単四電池×2個
- ・ 周波数 : 50/60Hz

裏側部

3 機能

- 本製品は、コンセント、照明取付器具、遮断機、電線およびケーブルなどの電圧を検出したり、断線の有無チェックすることができます。
- この検電器はポータブル交流検電器のため、ケーブルやソケットの通電状態をチェックすることができます。
- 安全な非接触電圧検出です。
- 電圧を検出した場合はLEDが点灯し、ブザーが鳴ります。

4 操作説明



1. 検電器のチェック

- ①検電器のスイッチを入れるには、スイッチカバーを「OFF」から「ON」に回します。
- ②検電器の先端を標準ACコンセントなどの任意の電源に当てます。
LEDが点灯し、ブザーが鳴ると、検電器は使用できます。

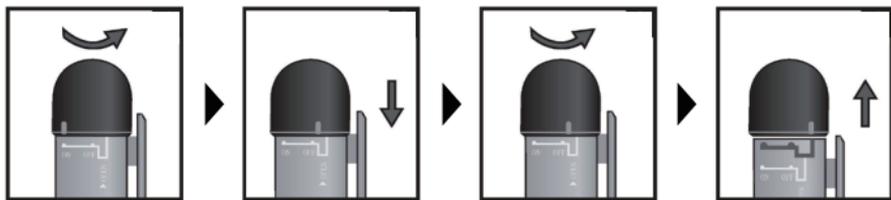


2. 交流電圧の検出

- ①検電器のスイッチを入れます。
- ②検電器の先端部を検出対象のケーブルまたはソケットへ当てます。
検電器が交流電圧を検出すると、LEDが点灯し、ブザーが鳴ります。

5 電池の取付け

1. スイッチカバー「OFF」の位置で下に押し下したまま「OPEN」の位置まで回し、本体からスイッチカバーを外します。(下図)



2. 2個の単四電池を入れます。
3. ステップ1の逆の手順を使ってスイッチカバーを再度取付けます。スイッチカバーを「OFF」の位置に合わせてください。